

ムダ毛“気にする度”“処理頻度”は若さのパロメーター!?

20代の47.4%は脱毛のためエステやサロンを利用

「他人のムダ毛」気になる人は68.3%

「オレンジページくらし予報」が、女性を対象に「顔・体のムダ毛」について調査を実施。その意識と処理の実態は年代によって異なる結果となりました。たとえば、脱毛を専門のサロンなどで行った人の割合は、20代で47.4%、50代では15.2%と大きな開きが見られます。また、他人が気にする「顔のムダ毛」については「ムダ毛あるある」とでも言うような、日常生活で思い当たる事例が数多く寄せられました。

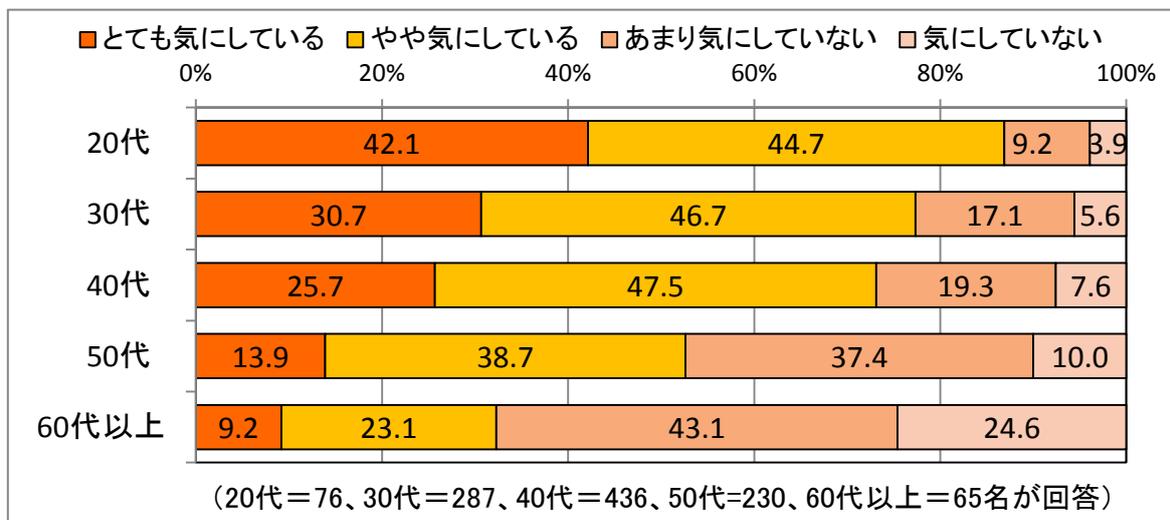
【ダイジェスト】

ムダ毛を気にする人は30代77.4%、50代52.6%、処理頻度も含め、若さのパロメーターに!?

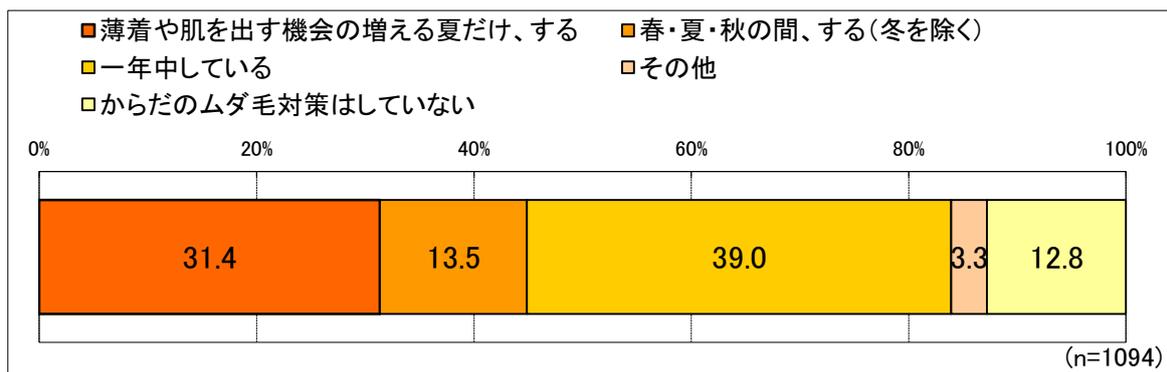
20代の47.4%は脱毛のためにエステやサロンを利用。50代は15.2%にとどまる

「女のひげ、男の耳毛、男女問わず鼻毛」の処理は新・3大身だしなみに!?

Q あなたは現在のご自分のムダ毛(顔や体のムダ毛を指します)が気になりますか？



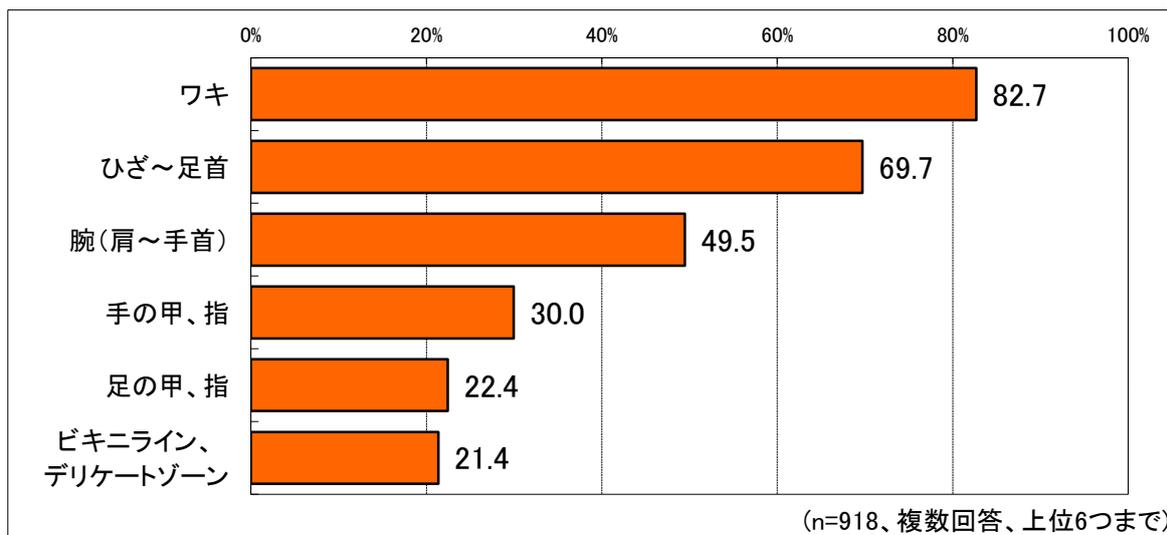
Q あなたは〈体のムダ毛対策〉をどのようにしていますか？



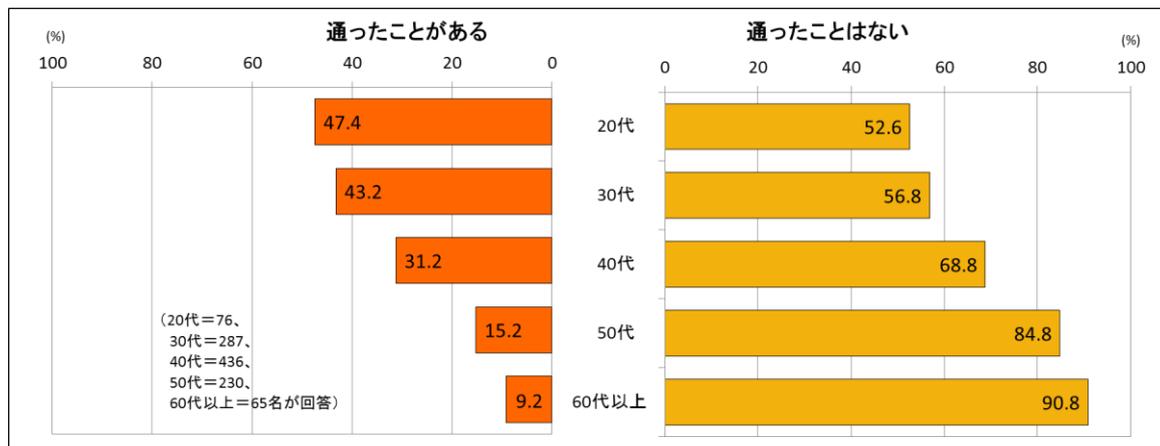
ムダ毛を気にする人は 30代 77.4%、50代 52.6%、処理頻度も含め、若さのパロメーターに!?

全体では 68.3%の人が自分のムダ毛を「とても気にしている・やや気にしている」と回答。年代別では 20代 86.8%、30代 77.4%、40代 73.2%、50代 52.6%と世代間での差があり、特に 50代になるとがくと“気にする度”が低くなります。また、「体のムダ毛対策」は「1年中している」が全体では 39.0%ですが、20代 50.0%、30代 44.6%、40代 40.8%、そして 50代になると 30.0%。また、体のムダ毛の処理頻度は週 1 回以上が 20代 67.6%、30代 64.6%、40代 54.8%、50代 49.7%と、いずれも年代が上がるにつれ、低くなります。ちなみに「体のムダ毛は濃いほうですか、薄いほうですか?」という質問に、50代は「濃いと思う」と答えた人 25.7%、20代は 57.9%です。歳をとればムダ毛も薄くなる、気にしなくてもよくなる、だから処理頻度も少なくなる、ということでしょうか。

Q 体で、あなたがムダ毛処理をしている部位をお選びください



Q あなたは脱毛のためにエステ・脱毛サロン・美容クリニック・美容外科に通ったことはありますか？



20代の47.4%は脱毛のためにエステやサロンを利用。50代は15.2%にとどまる

体で、ムダ毛処理をしている部位の1位は「ワキ」が82.7%で、これは世代間での差もさほどありません。これに続くのが「ひざ～足首」69.7%、「腕」49.5%といった部位でした。

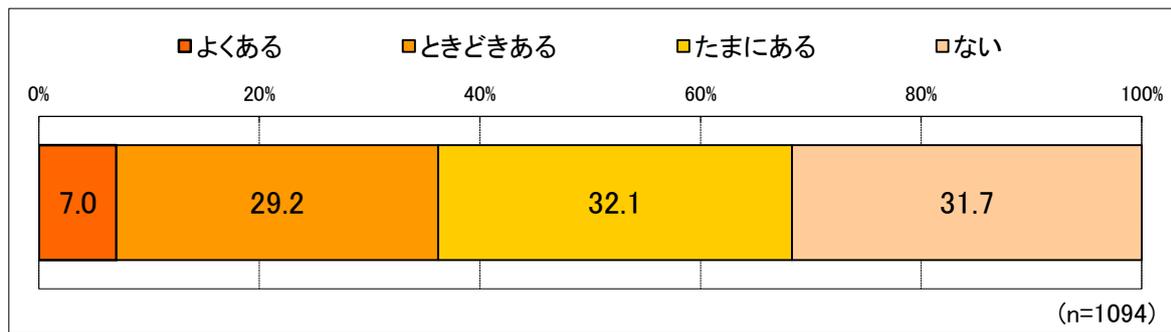
全体と比較して、突出して「ムダ毛処理」に熱心だったのは20代です。全身、ムダ毛のない、きれいなワタシでいたい、という気持ちの現れでしょうか。腕（肩から手首）やひざから足首は8割がムダ毛処理をし、また全体平均より2倍以上の高い率でムダ毛の処理をしている部分として「手の甲や指、お腹やおへそ周り、背中」があがりました。仕事を持ち、独身で、自分のためにつかえるお金が多い20代女性。彼や意中の人からはもちろん、同性からも身ぎれいな人と思われるために努力しているようです。

「濃く太いので、剃ると伸びてチクチクしたりして子供にザラザラしてるねと言われた（笑）」（20代・専業主婦）。「久しぶりに学生時代の友達に会ったとき、ファッションやメイクは気合をいれていたのにワキ毛をすっかり忘れ、途中で気づいて恥ずかしかった」（30代・専業主婦）。

剃る、抜く、切るなど、自分で手軽にできる方法では、残念ながらすぐ生えてきたり、肝心なときに処理を忘れていたりするなど「ちょっと恥ずかしい」体験をした人という声も多く見られました。最近では価格・サービス競争が進み、手間がかかるセルフ処理より確実な処置が受けられるサロンやエステ、専門クリニックの利用もハードルが下がってきたようです。

脱毛のためにエステやクリニックなどに通った経験は、全体では30.8%ですが、20代では約半数の47.4%が利用経験者でした。「今はエステサロンで格安で手軽に脱毛できるので、自分で苦労してやらなくてよいのはありがたいですね」（40代・専業主婦）と、40代もその恩恵にあずかっているようです。

Q あなたは「他人のムダ毛」が気になることがありますか？



「女のひげ、男の耳毛、男女問わず鼻毛」の処理は新・3大身だしなみに!?

ムダ毛処理は、自分のためというよりは「身だしなみ」、つまり他人に不快感を与えないようにする行為といえます。「他人のムダ毛が気になることがありますか？」という問いには「よくある・ときどきある・たまにある」の合計で68.3%。寄せられた声の中で多かったのは「鼻・鼻毛」146件、「ひげ、鼻の下、口の上」など口まわりが105件、「腕」97件、「すね毛」50件といったところ。なかでも「女性の鼻の下のうぶ毛、ひげ」については……「習い事で一緒のご婦人の鼻の下のムダ毛がすごい。目が離せない」(40代・フルタイム)、「カフェテラスでお茶しているときに、友人の鼻下のうぶ毛が風に揺れていて気になった」(30代・パート)、「鼻の下のうぶ毛がヒゲになっている女性がわりと多い」(20代・フルタイム)と、思わず自分の鼻の下をチェックしたくなるような声が続々。さらに「鼻毛」については男女ともに要注意な毛、といえそう。「同僚女性の鼻毛」(40代・フルタイム)「上司の鼻毛が出ているので、大切な話をしているときでもつい目がいってしまいます」(30代・パート)など、仕事に支障が出そうなものも！やはり会話中に視線が集まるのは顔や上半身。会話しているときに相手の目線が気になったら、鏡を見てみたほうがよいかもしれません。また、意外に多かったのが「男性の耳毛」についての声。「電車で隣に座ったオジさんの耳毛！耳にそんなに毛が生えるもんなんかあ!？」(40代・パート)、「主人の耳毛がときどきニョロニョロしてるのが気になります」(30代・パート)。女性にはあまり見られない「ムダ毛」だけに、インパクト大のようです。世の男性、お気をつけあれ！

アンケート概要

●調査対象：オレンジページくらし予報モニター会員・国内在住、20歳以上の女性
(有効回答数 1094人)

●調査方法：インターネット調査 ●調査期間：2016年5月30日～6月3日

●「オレンジページくらし予報」について

オレンジページくらし予報とは、オレンジページ社のモニターのなかでもアクティブな会員1万人の声を集めたリサーチ・コミュニティです。当社のモニターには、〈一般女性よりも「食意識」「生活全般に対する意識」が高い〉という特徴があります。くらし予報では、20代後半から50代の生活者が感じていることを引き出します。食意識を軸に対象者を6つのタイプに分類し、調査、比較検討することも可能です。WEB上でのアンケート調査、キッチンスタジオ「オレンジページサロン」を利用した座談会など、ご相談に応じて展開いたします。

● 『オレンジページ』について

失敗なくおいしく作れるレシピ情報が支持され、今年創刊 31 周年を迎えた生活情報誌。30～40 代の主婦を中心に幅広い読者層を誇ります。発行部数＝336,755 部（2015 年印刷証明付発行部数）。

この資料に関するお問い合わせ

株式会社オレンジページ

コトデザイン部 暮らし予報担当

kurashi@orangepage.co.jp Tel. 03-3436-8418

<http://www.kurashi.orangepage.jp/>

取材お申し込み

株式会社オレンジページ 広報室 遠藤

press@orangepage.co.jp Tel. 03-3436-8421